

インフレを克服する経営戦略への転換が必要(源泉は知財経営力)

## <デフレ時代>

キーワード=『低価格』と『コスト削減』

- ①生産革新による生産コスト削減(日本企業の得意技)
- ②グローバルサプライチェーン(中国など)を活用した調達コスト削減
- ③供給側の低価格製品による需要拡大
- ④数量効果重視

## <インフレ時代>

キーワード=『価格転嫁』と『差別化』⇒源泉は知財経営力

- ①開発革新による製品性能の向上などによる差別化(ゲームチェンジ)
- ②ブロック経済下での新サプライチェーン構築(国内)と新連合形成
- ③供給側の差別化製品による新需要創造(イノベーション)
- ④価格効果重視

# 証券アナリストは非財務情報(潜在的価値情報)の何に注目するのか

## 注目点はイノベーションを生み出す原動力

### 1. イノベーションによる変化を工場見学や技術説明会で確認

- ① 画期的な低コストを実現する生産革新ライン
- ② 他社を圧倒する性能(環境技術、安全技術、情報技術)

### 2. イノベーションを生み出す要素が何であったか

- ① 経営者の力
- ② 研究開発力
- ③ 生産技術力
- ④ 販売力

### 3. イノベーションを生み出す人間力の向上(人的資本との関連性が高い) = 知財人財の育成が急務

- ① 意識改革(稼ぐ力の異次元のレベルアップ、Gの重要性、ESの影響)
- ② 教育(暗黙知を形式知にする仕組みの徹底、新たな世界の常識を知る)
- ③ 組織(形式知として継続し、進化させる力、日本基準を世界基準に普遍化)